

親育ち支援地域別交流会

東部2グループ

令和8年7月23日(金)
場所：芸西村村民会館ホール

東部2グループでは、実践シートを活用しての事例研修を積み重ね学んできました。昨年度の交流会の振り返りやリーダーとしての気づき・課題等から、今年も実践シートを活用し、更に学びを深めていこうと準備してきました。当日は他の地域からの参加者もあり、各グループが活発に協議を行い、学びの多い交流会となりました。

～参加者のアンケートから～

協議に参加して

- ・子ども、保護者についての理解が深まった。
- ・新たな気づきや今後の支援に向けてのヒントが得られた。
- ・自分にはなかった意見や視点、子どもや保護者への関わり方について聞くことができ、とても勉強になった。
- ・見極めが難しいが、発達の課題について改めて大切さを学んだ。

子どもに対して

- ・子どもの行動だけを見るのではなく、その行動の背景にある子どもの思いを探り、発達の過程に沿って捉えていくことを大切にしたい。
- ・子どもの行動を肯定的に受け止め、その行動の背景をしっかりと探っていきたい。

保護者に対して

- ・これまでの自分は、保護者の子育てへのしんどさや本当の気持ち等気付いていなかったことがあったのではないかと思った。保護者の姿を認めたり、よさを伝えたりすることを大切にしながら、信頼関係を築いていきたい。

等々、たくさんの感想や意見をいただきました！



他地域の参加も合わせ、
31名の参加でした。

